学校教育目標
心ゆたかな子
考える子
たくましい子

川越市立広谷小学校 学校だより

笑顔かがやく　活力あふれる広谷小

令和４年５月２日（月）

笑顔かがやく　活力あふれる広谷小に

校長　浅見　久江

新しい学年をスタートして１か月ほどですが、子供たちの頑張ろうとする意欲や活躍の姿がたくさん見られ、とても嬉しく思います。今年度の目指す学校像は、「笑顔かがやく　活力あふれる広谷小」としました。子供たちが、楽しく生き生きと学び合い、自分の力を伸ばせる学校にしたいと考えています。子供たちの心が満足感や充実感、達成感、喜びを味わったときに、きらきらと輝くような素敵な笑顔になります。

授業中に学んだことが「わかった！」　ときの笑顔
新しいことや苦手なことに取り組んで「できた！」　ときの笑顔
仲間と一緒にひとつのことをやりとげて「やったー！　がんばれた！」　ときの笑顔
仲間が苦しいときに助けることができて「よかった！」　ときの笑顔
みんなの役に立てて「うれしい！」　ときの笑顔　　など

学校生活の中で、子供たち一人一人がそういう輝く笑顔になれる広谷小にしたいと思います。

また、「自ら学ぶ力」、「自ら考える力」、「自ら行動する力」を子供たちに育んでいきたいと考えています。そのために、まず、学校生活全体を通して、将来、社会人として生きていくために必要な基本的な力の育成を大事にしていきます。

明るいあいさつができる（「川越で１番のあいさつ」を目指して取り組みます。）
返事と丁寧な言葉遣いができる（授業やすべての活動を通して取り組みます。）
人のために働く（黙々清掃、当番・係活動、委員会活動等を中心に取り組みます。）
集団生活のルールを守る（生活目標、学習の約束の指導を通して取り組みます。）

そして、１時間の授業を大切にして「自ら、学び、考え、行動する力」を育成していきます。今年度も学校課題研究として、学級活動に取り組みます。学級活動は、自分たちで学級や学校生活の問題を見つけ、その解決に向けて学級会で話し合い、決定したことを実践して問題を解決していく活動を通して、自主的な態度の育成を目指しています。今年度から２年間、川越市の研究委嘱を受け、学校全体で子供たちの力を高める指導方法について研修を重ね、日々の指導を充実していきます。子供たちも教職員も一生懸命取り組む活力ある学校を、みんなで創っていきます。

子供たちの力の育成には、学校と家庭、地域が力を合わせていくことが大切です。子供たちの笑顔が輝くよう、今後もご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

１年生を迎える会

１年生は、プレゼントされた冠をかぶり、笑顔で入場しました。２年～６年生は、１年生のことを考えて楽しませるクイズをするなど、温かく迎えました。進行をした昨年度代表委員の5、6年生の態度も立派でした。

第１回広谷っ子活動

初めて顔を合わせ、緊張気味の子供たちでした。その中で６年生が下級生に優しく声をかけ、一生懸命進行していました。頼りになる６年生の姿でした。